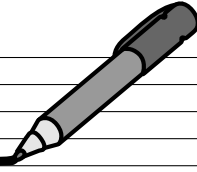


編集後記



▶暖冬という言葉が定着して久しいと思いますが、中でも今年は記録的な「暖かさ」ではなかったでしょうか。近畿地方の今冬（昨年12月～今年2月）の平均気温は平年比で1.6度も高かったとの事。暖冬の影響により、雪不足で各地のスキー場の客足が落ち込み、百貨店やスーパーでも冬物衣料の販売が低迷したそうです。

地球温暖化による気候変動を肌で感じるといえば大げさかもしれませんが、昔に比べれば積雪量も少なくなっているような気がします。ウィンタースポーツをこよなく愛する一人として何かできることはないのか！節電・再利用・エコドライブ…。その動機はさておき、簡素で持続可能な「^わ環のくらし」を目指して日々の生活を見直すばかりです。

(K. S)

▶記録的な暖冬だったこの冬、毎年見られる冬景色が見られなかったり冬のスポーツが楽しめないなど、残念なことも多くありました。

その一方で暖冬のおかげかどうか、朝の“布団から出たくない病”や冬の風物詩の“高熱”が無かったことはありがたいことでした。

しかし、暖かいと活動的になるもので、旅行でもするかと思ひ、昔の仲間と3月に旅行を企画しました。で旅行当日、何故か暖冬の3月というのに、“大雪”。車も心も“春仕様”の身には、とても応えました。

年度の締めくくりが、このような出来事で、一年間の自分の行いを反省しています。とはいえ、やっぱり普通の寒い冬がいいなあ。

(K. T)

▶皆さんはアイスブレイキングという言葉をご存知ですか？直訳は固い氷（アイス）を溶かす（ブレイキング）という意味で、人と人が出会ったそのときに、心を開き、互いのコミュニケーションを深めるきっかけを生み出す「出会いのコミュニケーションワーク」の事をいうそうです。研修会などの導入部分で取り入れられているもので、そのポイントは楽しく、笑いが生まれる事。笑いは人と人の心を近づけます。

さて、4月は人事異動などで、多くの出会いがある時期です。カチカチの緊張感を持ったままでは心にゆとりが無くなってしまいます。一日一笑に心がけて、大きな人のネットワークを作りたいものです。

(K. F)

編集庶務は大阪府総務部市町村課
振興・合併グループで行っています。

〒540-8570

〔府庁の専用郵便番号ですので、
住所の記載が省略できます。〕

☎ 06-6941-0351 (内線3501)

06-6944-6096 (市町村課直通)

サマージャンボ宝くじ

オータムジャンボ宝くじ

～市町村のまちづくりに役立っています～

月刊「自治大阪」の発行は、サマージャンボ宝くじの収益金を活用しています。

